**保健医療学研究科提出論文・研究計画書 文献記載方法**

**参考資料1**

文献は、原則として、札幌保健科学雑誌の投稿規定に準じ、本文中に右上片括弧で附した引用番号順に記載する。但し、やむを得ない場合は、各専門領域の慣習に従うことを認める。なお、引用番号を付与しない参考文献に関しては、別途、参考文献一覧を作成すること。引用文献の記載にあたっては、EndNoteアウトプットスタイルを各自ダウンロードの上、使用すること。（掲載元　札幌医科大学公式HPトップページ→保健医療学部→札幌保健科学雑誌→書類のダウンロード　URL：https://web.sapmed.ac.jp/jp/school/health/）

札幌保健科学雑誌引用文献記載方法：

１） 論文中に他の著作物からの引用を行う際は、著作権法で定められているルールに基づいて行う。

２） 引用の範囲を超えた「転載」が必要な場合は、著者の責任において転載許諾の手続きをとる。

３） 引用文献は、原則として本文中に附した引用番号順に記載する。但し、やむを得ない場合は、各専門領域の慣習に従うことを認める。

４） 著者名は3名までを記載し、それ以上は、「～他」、「et al.」とする。

５） 英文誌名は、PubMedで用いられるJournals referenced in the NCBI Databases（最新版）

https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nlmcatalog/journalsに準じて記載する。和文誌名は、省略せずに

記載する。

６） ピリオド、コンマ、ハイフン、数字等は半角とする。

７） 引用文献の記載方法：

雑　誌：引用番号）著者名：題名．雑誌名　巻：頁‐頁，西暦年

（例）

1） 安川揚子，中井夏子，田野英里香：東日本大震災の被災地における看護師の医療支援活動報告．札幌保健

科学雑誌1：79-83，2012

2） Walker JM, Akinsanya JA, Davis BD et al.: The nursing management of elderly patients with pain

in the community: study and recommendations. J Adv Nurs 15: 1154-1161, 1990

単行本：

ａ．引用番号）著者名：書名．（巻）．（版）．発行地, 発行所, 西暦年, p頁-頁

（例）

3） 秋山　洋：手術基本手技．東京，医学書院，1975，p57-76

4） Goligher JC, Duthie HL, Nixon HH: Surgery of the anus rectum and colon. London, Bailliere Tindall,

1980, p424-501

ｂ．引用番号）著者名：分担項目名．編者名．書名．（巻）．（版）．発行地，発行所，西暦年，p頁-頁

（例）

5） 小黒八七郎：大腸検査法の進歩．小黒八七郎，吉田成昭編．大腸癌―診断と治療．東京，日本メディカル

センター，1996，p69-78

6） Allen A, Hoskins AC: Colonic mucus health and disease. (Diseases of the colon, rectum, and anal

canal.) Kirsner JB & Shorter RG ed. Rochester, Williams & Wilkins, 1988, p65-94

翻訳本：引用番号）原著者名（訳者名）：翻訳書名．（巻）．（版）．発行地,発行所,西暦年, p頁-頁

　（例）

7） Creswell JW, Plano-Clark VL（大谷順子訳）：人間科学のための混合研究法. 京都, 北大路書房,

2010，p69-78

8） Cook AM, Hussey SM（上村智子訳）：作業療法実践のための電子支援技術. Pedretti LM ed.(宮前珠子,

清水一, 山口昇監訳). 身体障害の作業療法. (第4版). 東京. 協同医書出版, 1999，p583-599

　 電子文献： 引用番号） 著者名: 題名. 誌名. 西暦年, 巻数: 頁-頁. doiまたは入手先URL,（アクセス年月日）

（例）

9） 松原茂樹, 加藤芳秀, 江川誠二：英文作成支援ツールとしての用例文検索システムESCORT．情報管理.

2008,51:251-259, http://joi.jlc.jst.go.jp/JST.JSTAGE/johokanri/51.251, (2008-08-15).

10） Mabon SA, Misteli T: Differential recruitment of pre-mRNA splicing factors to alternatively

spliced transcripts in vivo. PLoS Biol. 2005, 3: e374. doi:10.1371/journal.pbio.0030374, (2008-

03-09).

11） 厚生労働省：C型肝炎について一般的なQ＆A.改訂第6版. 2006, http://www.med.or.jp/kansen/

bandc/cqa.pdf, (2007-10-26).